

社会資本整備総合交付金 目標達成型パッケージの事後評価

平成28年10月

対象事業	道路利用者の安全かつ円滑な道路交通を確保する社会資本整備（社総3）	対象地域	白石市（宮城県）
対象事業の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	対象事業No.	9
対象事業の目的	・誰もが安全・安心で暮らせる地域を目指し、医療、福祉施設、公共施設等へのアクセスを改善し、住みよい地域づくりを支援するための社会資本整備を行う。		
計画の成果目標（定量的指標）	①周辺施設利用者の安全確保の拡大（人）		
定量的指標の定義及び算定式	①周辺施設利用者の安全確保人口の拡大を算出する。		定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H22当初） 中間目標値（H24末） 長期目標値（H26末）
			備考
		0人	5,630人 6,232人

事後評価

1. 要素事業の進捗状況

事業費	H22	11 百万円	要素事業の内訳			
	H23	234 百万円	番号	路線名	事業内容	進捗状況
	H24	20 百万円	1	(1) 樋ノ口線	現道拡幅 L=0.3km	H23完了
	H25	31 百万円	2	(1) 中央通り線	舗装補修 L=2.3km	H23完了
	H26	47 百万円	3	(2) 白石沖西堀線	舗装補修 L=0.3km	H23完了
	計	343 百万円	4	(1) 鎌先1号線	現道拡幅 L=0.5km	-
			5	(他) 明兵田通り線	現道拡幅 L=0.8km	-
			6	(1) 沖の沢郡山線	舗装補修 L=0.9km	H23完了
			7	(1) 白石田中線	舗装補修 L=0.4km	H23完了
			8	(2) 鳥喰北無双作線	舗装補修 L=0.8km	H23完了
			9	(1) 斎川線	舗装補修 L=2.2km	H23完了

2. 事業効果の発現状況

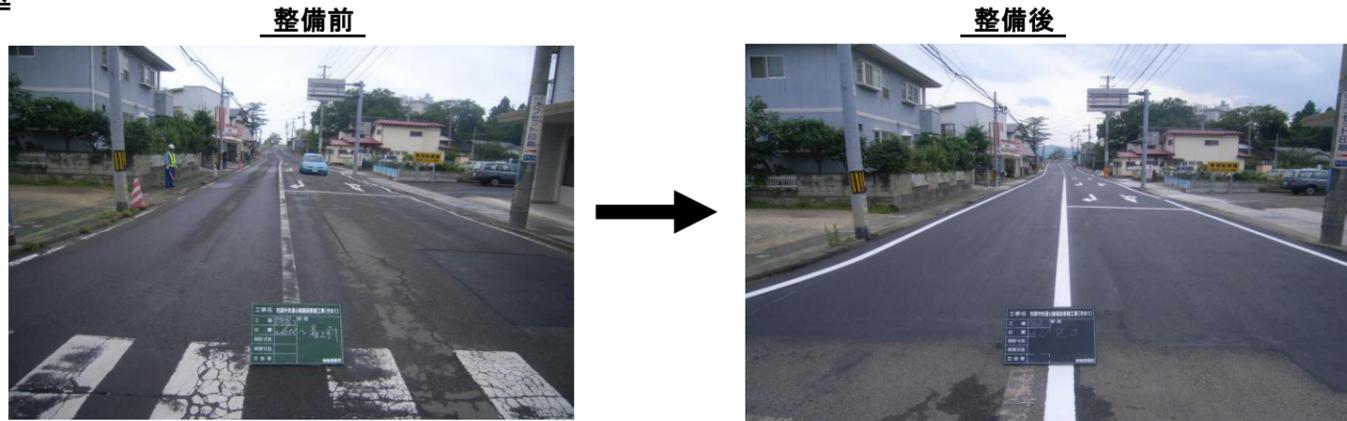
①成果目標に関連する要素事業の効果の発現状況	道路拡幅工事及び舗装修繕工事により、歩行者及び車両通行の安全性も向上しました。また、火災等の緊急時に緊急車両等の進入も容易となったことから、地域の住環境の安全・安心性も向上しました。		
②成果目標の達成状況	長期目標値 (H26末目標) 7,840人 長期実績値 (H26末実績) 6,232人	目標値の精査による実績値の減少	

3. 整備事例

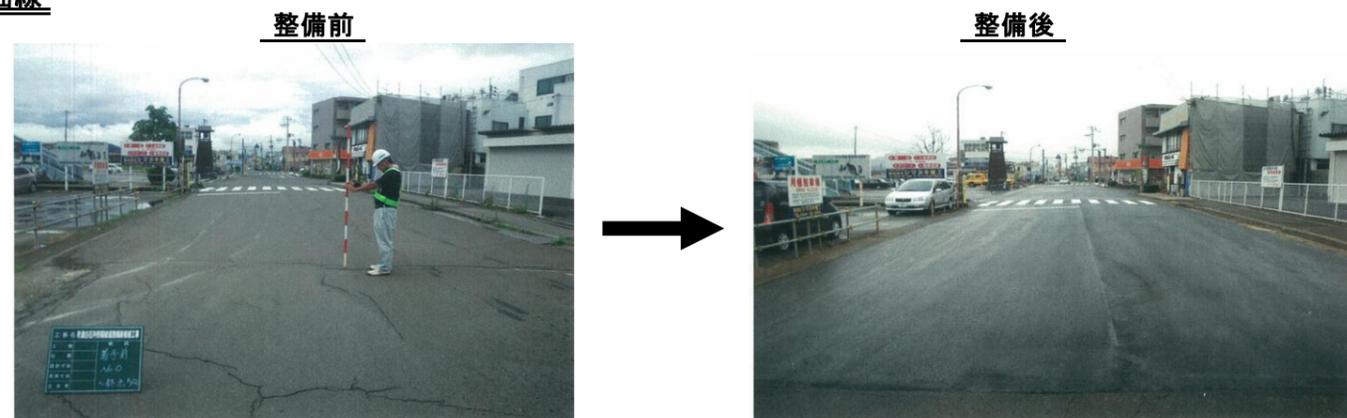
市道樋ノ口線



市道中央通り線



市道白石沖西堀線



沖の沢郡山線

整備前



整備後



白石田中線

整備前



整備後



鳥喰北無双作線

整備前



整備後



斎川線

整備前



整備後

